

労働力調査（基本集計）
2025年(令和7年)3月分

結果の概要

【就業者】

- 就業者数は6770万人。前年同月に比べ44万人の増加。32か月連続の増加
- 雇用者数は6138万人。前年同月に比べ58万人の増加。37か月連続の増加
- 正規の職員・従業員数は3642万人。前年同月に比べ40万人の増加。17か月連続の増加。
非正規の職員・従業員数は2151万人。前年同月に比べ20万人の増加。3か月連続の増加
- 主な産業別就業者を前年同月と比べると、「教育、学習支援業」、「サービス業（他に分類されないもの）」、「不動産業、物品賃貸業」などが増加

【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- 就業率は61.7%。前年同月に比べ0.5ポイントの上昇
- 15～64歳の就業率は79.1%。前年同月に比べ0.4ポイントの上昇

【完全失業者】

- 完全失業者数は180万人。前年同月に比べ5万人の減少。2か月連続の減少
- 求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が3万人の減少。
「自発的な離職（自己都合）」が1万人の減少。
「新たに求職」が4万人の減少

【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

- 完全失業率（季節調整値）は2.5%。
前月に比べ0.1ポイントの上昇

【非労働力人口】

- 非労働力人口は4019万人。前年同月に比べ62万人の減少。37か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		3月	2月	1月	12月
15歳以上人口	10975	-24	-18	-11	-16
労働力人口	6949	38	28	65	55
就業者	6770	44	40	65	57
男	3684	18	-2	5	13
女	3086	26	42	60	43
自営業主・家族従業者	601	-10	-24	-15	-7
雇用者	6138	58	64	87	67
役員を除く雇用者	5793	60	40	73	63
正規の職員・従業員	3642	40	27	27	66
非正規の職員・従業員	2151	20	13	46	-4
農業、林業	179	9	-3	-14	-13
建設業	474	-8	-4	-25	-16
製造業	1016	6	-12	-14	-21
情報通信業	285	-5	-1	-3	8
運輸業、郵便業	349	-12	-18	-10	0
卸売業、小売業	1017	0	-16	10	-9
金融業、保険業	158	1	0	-3	10
不動産業、物品賃貸業	145	13	10	6	11
学術研究、専門・技術サービス業	264	6	1	8	12
宿泊業、飲食サービス業	410	8	21	22	9
生活関連サービス業、娯楽業	228	4	8	11	8
教育、学習支援業	355	20	-1	8	21
医療、福祉	937	7	23	32	34
サービス業(他に分類されないもの)	488	14	15	17	25
就業率	61.7	0.5	0.5	0.6	0.6
うち15～64歳	79.1	0.4	0.7	1.0	0.6
男	84.2	0.4	0.1	0.1	0.1
女	74.0	0.6	1.3	1.7	1.3
うち20～69歳	81.1	0.6	0.8	0.9	0.8
完全失業者	180	-5	-12	0	-2
非自発的な離職	40	-3	-4	0	-1
うち勤め先や事業の都合	21	-3	-1	2	-3
自発的な離職（自己都合）	78	-1	-1	0	1
新たに求職	49	-4	-4	2	-3
非労働力人口	4019	-62	-47	-77	-69

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		3月	2月	1月	12月
完全失業率	2.5	0.1	-0.1	0.0	0.0
男	2.7	0.2	-0.1	0.1	0.0
女	2.2	-0.1	0.0	-0.2	0.1

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の対前年同月ポイント差の推移

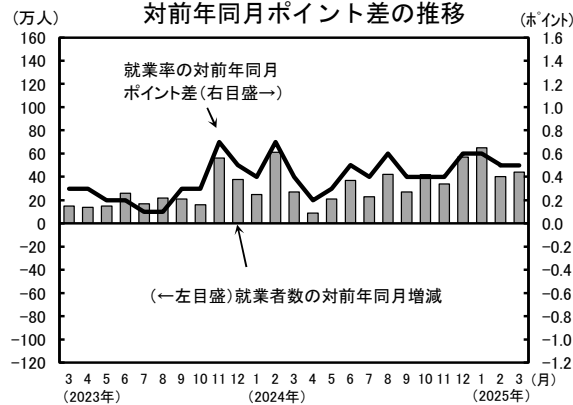
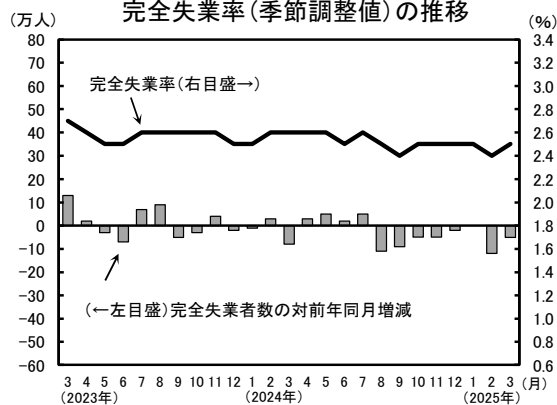


図2 完全失業者数の対前年同月増減と完全失業率(季節調整値)の推移



I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- ・就業者数は6770万人。前年同月に比べ44万人(0.7%)の増加。32か月連続の増加。
男性は3684万人。18万人の増加。
女性は3086万人。26万人の増加

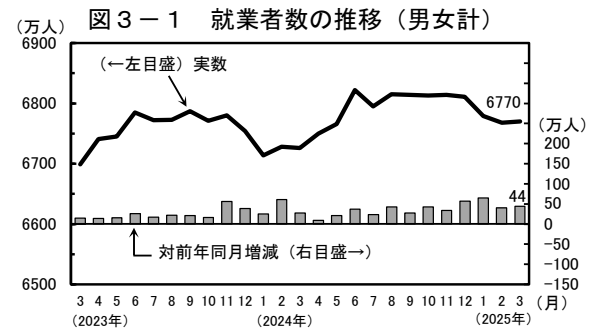
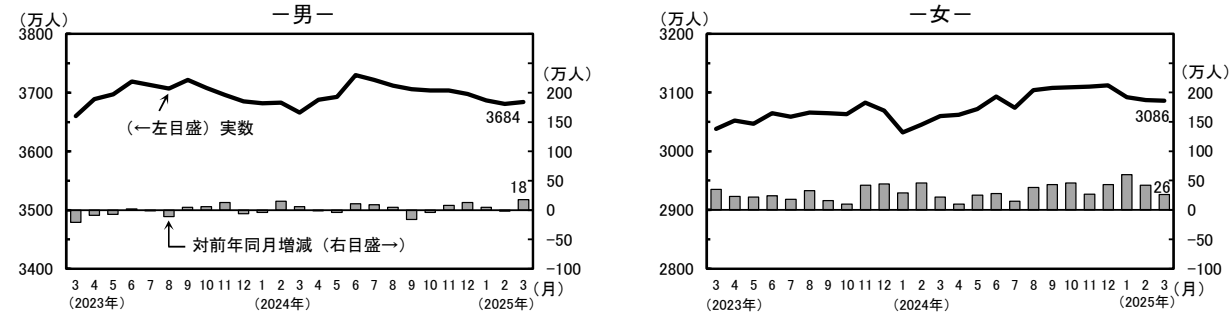


図3-2 就業者数の推移(男女別)



2 従業上の地位別就業者数

- ・自営業主・家族従業者数は601万人。前年同月に比べ10万人(1.6%)の減少
- ・雇用者数は6138万人。前年同月に比べ58万人(1.0%)の増加。37か月連続の増加。
男性は3293万人。21万人の増加。
女性は2845万人。38万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数

2025年 3月	(万人)	
	実数	対前年 同月増減
就業者	6770	44
自営業主・家族従業者	601	-10
雇用者	6138	58
男	3293	21
女	2845	38

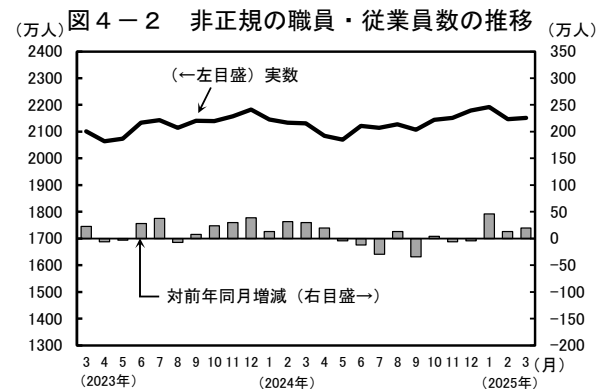
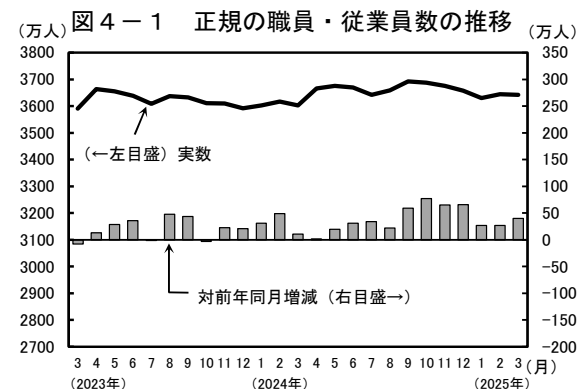
3 雇用形態別雇用者数

- ・正規の職員・従業員数は3642万人。前年同月に比べ40万人(1.1%)の増加。17か月連続の増加
- ・非正規の職員・従業員数は2151万人。前年同月に比べ20万人(0.9%)の増加。3か月連続の増加
- ・役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は37.1%。前年同月に比べ0.1ポイントの低下

表2 雇用形態別雇用者数

2025年 3月	男女計			男			女		
	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合
役員を除く雇用者	5793	60	-	3035	20	-	2758	40	-
正規の職員・従業員	3642	40	62.9	2344	6	77.2	1298	34	47.1
非正規の職員・従業員	2151	20	37.1	691	14	22.8	1459	5	52.9
パート	1039	1	17.9	131	-2	4.3	907	1	32.9
アルバイト	490	23	8.5	242	19	8.0	249	4	9.0
労働者派遣事業所の派遣社員	154	-6	2.7	61	1	2.0	93	-7	3.4
契約社員	283	12	4.9	153	4	5.0	130	8	4.7
嘱託	105	-2	1.8	68	-4	2.2	37	1	1.3
その他	80	-7	1.4	36	-5	1.2	44	-2	1.6

注)割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。

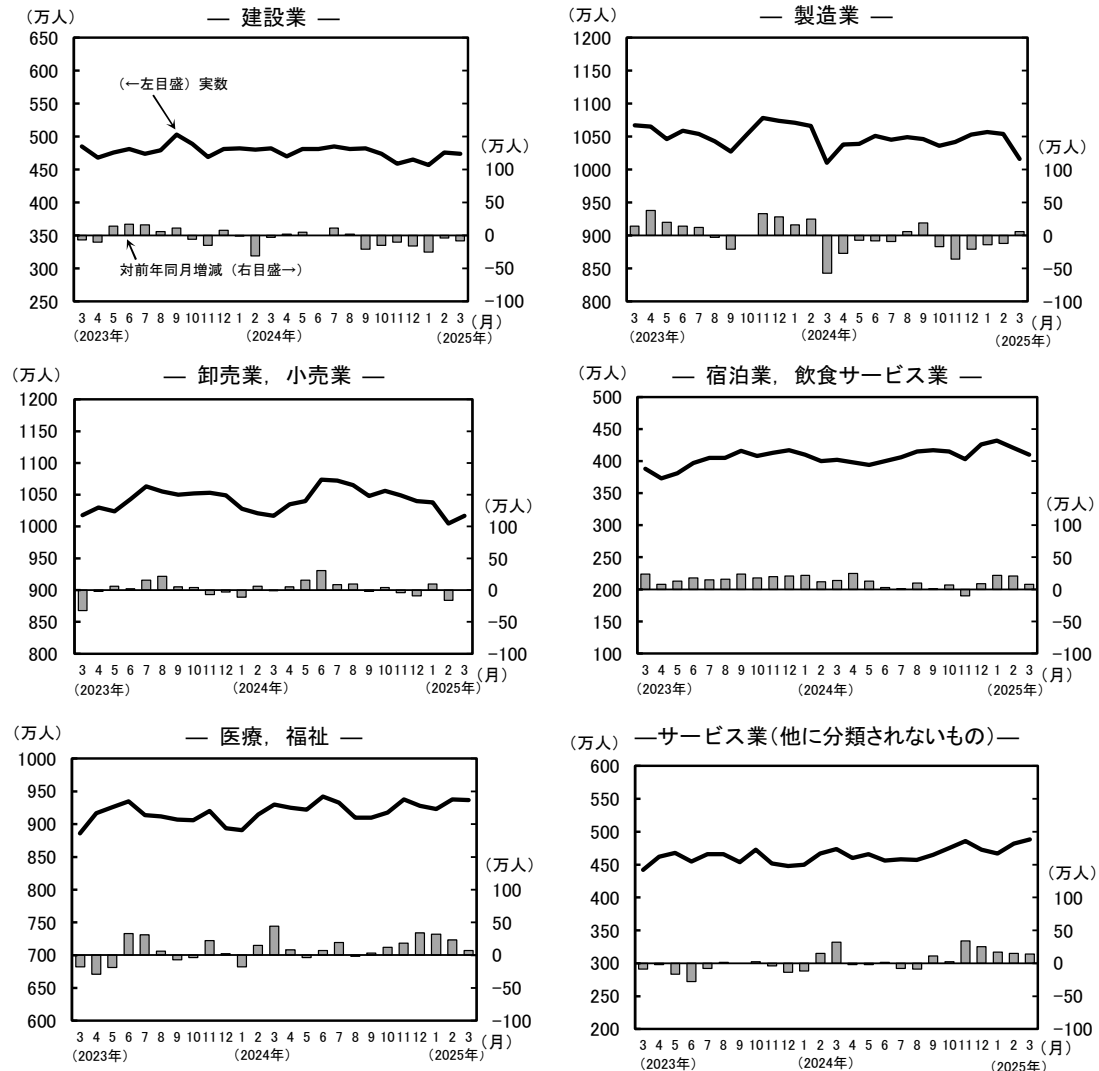


4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)															
2025年 3月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されない もの)
実数	179	6591	474	1016	285	349	1017	158	145	264	410	228	355	937	488
対前年同月 増減	9	35	-8	6	-5	-12	0	1	13	6	8	4	20	7	14
対前年同月 増減率(%)	5.3	0.5	-1.7	0.6	-1.7	-3.3	0.0	0.6	9.8	2.3	2.0	1.8	6.0	0.8	3.0

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業率

- ・就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は61.7%。前年同月に比べ0.5ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は79.1%。前年同月に比べ0.4ポイントの上昇。
男性は84.2%。0.4ポイントの上昇。女性は74.0%。0.6ポイントの上昇
- ・20～69歳の就業率は81.1%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇

図6-1 就業率(総数)及び
対前年同月ポイント差の推移

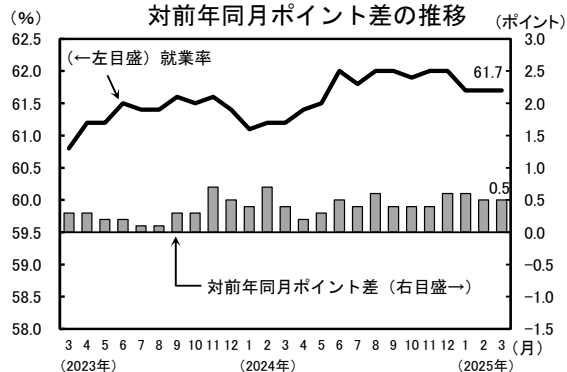
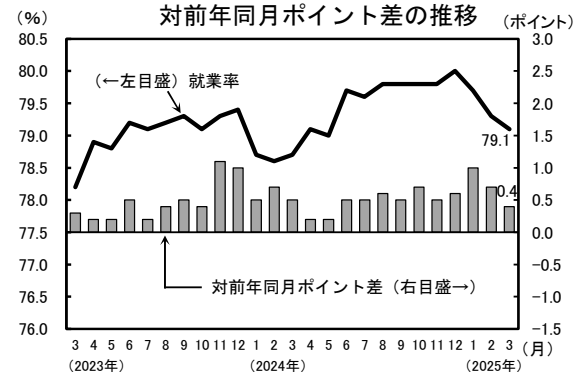


図6-2 就業率(15～64歳)及び
対前年同月ポイント差の推移



Ⅱ 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- 完全失業者数は180万人。前年同月に比べ5万人(2.7%)の減少。2か月連続の減少
- 男性は104万人。前年同月に比べ1万人の増加。女性は75万人。前年同月に比べ7万人の減少

図7-1 完全失業者数の推移(男女計)

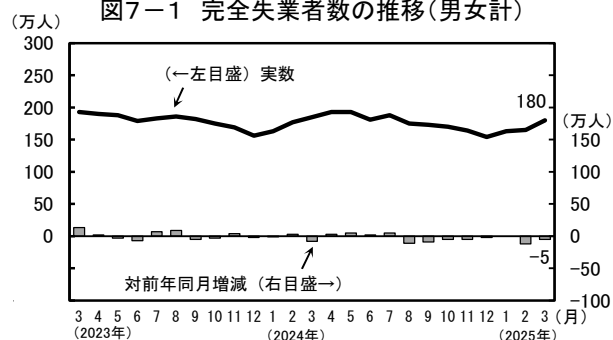
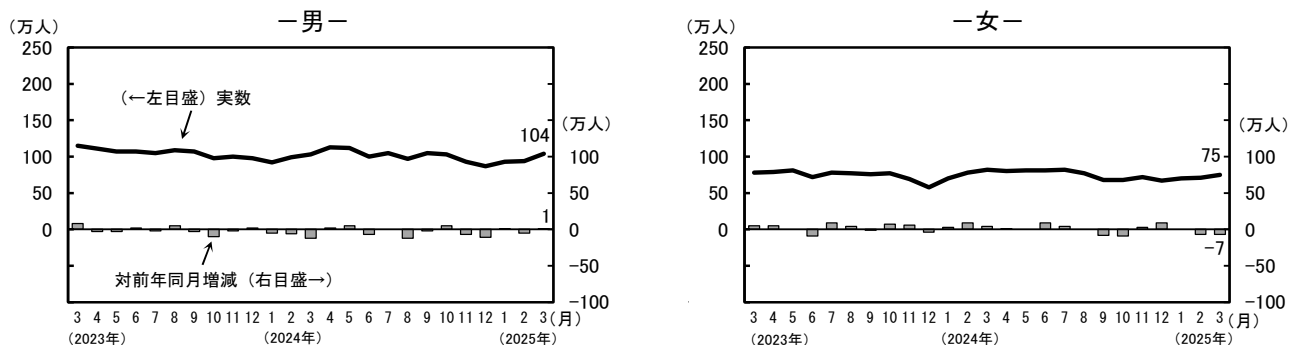


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



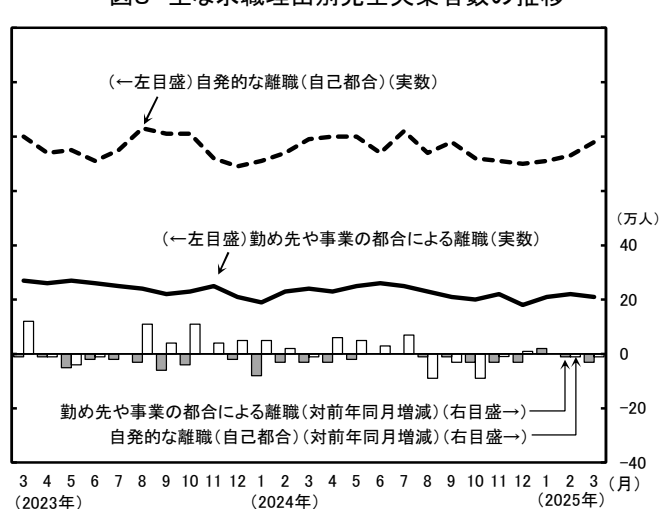
2 求職理由別完全失業者数

- 完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は21万人と、前年同月に比べ3万人の減少、「自発的な離職(自己都合)」は78万人と、前年同月に比べ1万人の減少、「新たに求職」は49万人と、前年同月に比べ4万人の減少

表4 求職理由別完全失業者数

2025年 3月	(万人)	
	男女計	
	実数	対前年 同月増減
完全失業者	180	-5
仕事をやめたため求職	118	-3
非自発的な離職	40	-3
定年又は雇用契約の満了による離職	19	0
勤め先や事業の都合による離職	21	-3
自発的な離職(自己都合)	78	-1
新たに求職	49	-4
学卒未就職	7	-2
収入を得る必要が生じたから	25	-3
その他	17	1

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- 男性の完全失業者数は、「25～34歳」及び「55～64歳」を除く全ての年齢階級で、前年同月に比べ増加
- 女性の完全失業者数は、「15～24歳」、「25～34歳」及び「65歳以上」の年齢階級で、前年同月に比べ減少

表5 年齢階級別完全失業者数

2025年 3月	(万人)		(万人)		(万人)	
	男女計		男		女	
	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減
総数	180	-5	104	1	75	-7
15～24歳	26	-2	15	1	11	-2
25～34歳	40	-4	22	-1	18	-3
35～44歳	32	2	18	2	15	1
45～54歳	34	2	19	2	15	0
55～64歳	29	-4	17	-3	12	0
65歳以上	18	0	13	1	5	-1
(再掲)55～59歳	14	-4	9	-2	5	-3
(再掲)60～64歳	15	1	8	-2	6	1

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6808万人。前月に比べ8万人(0.1%)の減少
- ・雇用者数は6161万人。前月に比べ15万人(0.2%)の減少

2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は173万人。前月に比べ5万人(3.0%)の増加
- ・内訳をみると、
「非自発的な離職」は2万人(5.1%)の増加。
「自発的な離職(自己都合)」は
1万人(1.3%)の増加。
「新たに求職」は前月と同数

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.5%。前月に比べ0.1ポイントの上昇
- (男女別)
- ・男性は2.7%と、前月に比べ0.2ポイントの上昇
 - ・女性は2.2%と、前月に比べ0.1ポイントの低下

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は3994万人。前月に比べ3万人(0.1%)の増加

表6 主要項目の季節調整値

(万人、%、ポイント)					
季節調整値	実数	対前月増減			
		3月	2月	1月	12月
就業者	6808	-8	-11	13	9
男	3713	12	0	-3	-2
女	3095	-22	-8	15	11
うち雇用者	6161	-15	-8	19	9
男	3309	6	4	-2	-6
女	2853	-21	-13	24	15
正規の職員・従業員	3665	-1	9	-26	0
非正規の職員・従業員	2158	6	-27	43	6
完全失業者	173	5	-6	2	-1
男	101	5	-5	7	-2
女	71	-1	-1	-5	1
非自発的な離職	41	2	2	-3	0
自発的な離職(自己都合)	77	1	0	-1	3
新たに求職	45	0	-3	5	-2
完全失業率	2.5	0.1	-0.1	0.0	0.0
男	2.7	0.2	-0.1	0.1	0.0
女	2.2	-0.1	0.0	-0.2	0.1
非労働力人口	3994	3	10	-11	-14
男	1490	-18	3	-1	0
女	2503	20	7	-10	-13

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

図9 就業者数(季節調整値)の推移

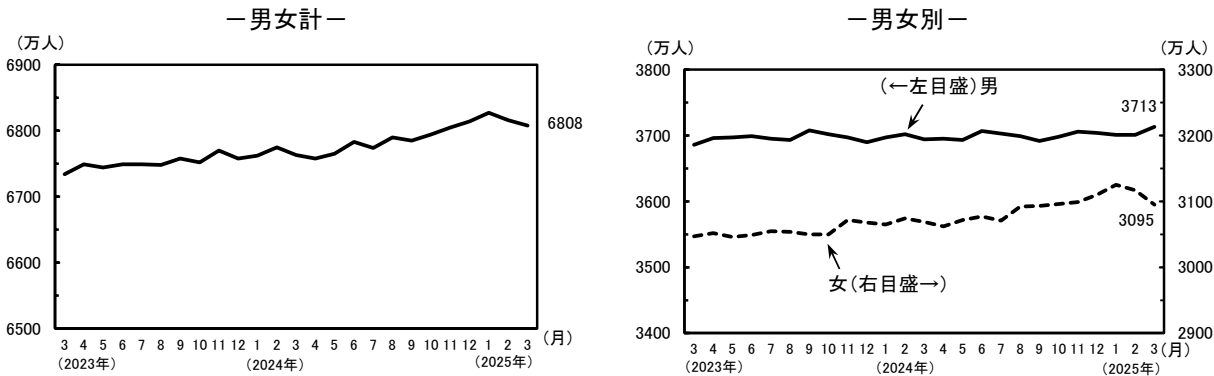


図10 完全失業率(季節調整値)の推移

